

ケア研通信

名寄市立大学は、コミュニティケアに関する知的基盤の創出と拡充のための研究や先駆的実践活動、地域社会の教育的活用と大学の人的・知的資源を活用したケア専門職の継続教育を推進しています。

コミュニティケア教育研究センターとは

名寄市立大学の理念の一つである社会連携・社会貢献の基盤を整備・充実するとともに、教育―実践―研究の橋渡しにより本学の教育研究活動のさらなる充実を支える組織です。

地域交流

5月29日、チャレンジデー特別企画として「チャレンジ・ポッチャ交流会」を名寄市立大学2号館多目的ホールで開催しました。

チャレンジデーは、毎年5月の最終水曜日に15分以上の運動等をした人の参加率を競い合う、世界中で行われているイベントです。名寄市は1994年から参加しており、今年の実戦相手は佐賀



県神埼市でした。

この催しはチャレンジデーに参加する機会の一つとして、名寄市社会福祉協議会と名寄市立大学が共催して行ったものです。

交流会には、本学学生、日頃からポッチャを愛好する市民の方々60名が参加し、ポッチャを楽しみながら体を動かしました。



ボランティアや地域交流イベントの情報提供はこちらへお願いします。
まずはお問い合わせください！

TEL 01654-8-7661 FAX 01654-2-0070

Email tiiki@nayoro.ac.jp



研究

センター研究成果パネル展

7月13日と14日の名大祭期間中、コミュニティケア教育研究センターの課題研究をはじめとする本学教員の研究成果のパネル展示を行いました。

13日の午後1時から、社会保育学科柳原高文准教授の研究「小学校放課後における森林環境教育」における「風の子教室」でのヒメギフチョウの飼育について、中名寄小学校児童の皆さんから発表がありました。



市民公開講座

地方自治体総合計画をテーマに市民公開講座を開催します

コミュニティケア教育研究センターでは、広く市民の皆様を対象に、本学の知的財産を活用した生涯教育の機会として市民公開講座を行っております。

この度、本学参与会委員で、北海道大学公共政策大学院客員教授の石井吉春先生を講師に迎え、地方自治体の総合計画をテーマに開催します。

名寄市では現在「名寄市総合計画（第2次）」（2017年度～2026年度）の「中期基本計画」（2019年度～2022年度）を策定しまちづくりを進めています。市政運営における最上位の計画である「総合計画」について、まちづくりにおける大学の役割も含めて、一緒に考えてみませんか？

と き 令和元年10月1日（火） 開始18：30（開場18：00）

ところ 名寄市立大学1号館2階121教室

演 題 「総合計画と大学の役割」

共 催 名寄市

※申し込みは不要です。当日直接会場へお越しください。

名寄市立大学コミュニティケア教育研究センター

〒096-8641 北海道名寄市西4条北8丁目1

TEL 01654-8-7661 FAX 01654-2-0070

Email community@nayoro.ac.jp URL <https://nayoro.ac.jp>

ホームページは
こちらから→



<https://nayoro.ac.jp>